



パラサポ助成 2023視覚障害者対象

第2回 アルペンスキー・ポール体験会 募集要項

1. 目的:

視覚に障害がある方を対象に、アルペンスキーの技術向上を図ると共に、今後競技スキーへのステップを検討していただく機会とする。

2. 主催: 特定非営利活動法人日本障害者スキー連盟

3. 開催日時: 2023年3月4日(土) 13:00～ 3月5日(日) 15:30

4. 場所: 菅平高原スノーリゾート(ダボスエリア)

〒386-2204 長野県上田市菅平高原1223-146 株式会社ハーレススキーリゾート内
TEL: 0268-74-2137

5. 募集人数: 視覚に障害がある方 6名

※但し、アルペンスキーの滑走経験のある方、リフト乗降が行える方に限ります

6. 参加料:

参加者: 15,000円(1泊2食、リフト券含む)

介助者: 10,000円(1泊2食、リフト券は含みません)

※往復の交通費は各自負担(現地集合となります)

※スキーウェア、スキー等のレンタルは含まれません(各自でご準備ください)

※前泊を希望される方は各自で直接ホテルへご予約ください。

7. 振込先: 三井住友銀行 赤坂支店(825)

普通 9652646 特定非営利活動法人 日本障害者スキー連盟

8. 宿泊先: 菅平プリンスホテル

〒386-2204 長野県上田市菅平高原 1223-3735
TEL: 0268-74-2100

9. 申込み: Googleフォーム 下記URLまたはQRコードより

<https://forms.gle/9BkfuefNRPuentno8>

※申込締切: 2023年2月26日(日)

10. お問い合わせ先: 日本障害者スキー連盟

メール taiken-as@jps-ski.com





11. 講師:

日本障害者スキー連盟 普及部兼パラアルペンチーム強化スタッフ 清水浩二 他

12. スケジュール(予定)

- 3月4日(土) 13:00~ 菅平プリンスホテルフロント前集合、開会式
※昼食は各自で済ませてください。
13:00~16:00 練習開始※ポールバーンを中心にルート確認等含む
- 3月5日(日) 9:00~11:00 ポール練習
11:00~12:00 昼食
12:00~14:30 ポール練習
15:00~ 閉会式

13. 健康安全:

- ① 参加者は、必ず各自が傷害保険に加入の上申し込んで下さい。また、医師の診断を受けるなど自己の責任において健康と安全にご留意願います。常備薬、及び健康保険証をご持参ください。
- ② ポール練習の安全性を確保するため、ヘルメット着用を義務付けます。

14. 個人情報について

主催者は、参加申込書及び本体験会における撮影により取得した参加申込者の個人情報を、本講習会の参加資格の審査、関係書類の送付、プログラム掲載、会場における掲示・アナウンス、(ウェブサイトにおける公表を含む)、報道機関への提供、以上の目的のために利用します。その他個人情報の取扱いについてはプライバシーポリシー(<https://jps-ski.com/privacy-policy>)をご覧ください。

15. 新型コロナウイルス感染症防止対策について

当事業は「新型コロナウイルス感染症 感染予防対策ガイドライン」(日本障害者スキー連盟)に従って実施致します。今後、感染拡大状況によっては中止となる可能性があることも予めご承知おきください。

【参加者の皆さまが行事参加前に事前に留意していただくこと】

- ① 行事の1週間前から当日までに以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせるごと。
 - 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
発熱の基準は37.5℃以上、または平熱より1℃以上高い状態のいずれかとする
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航、又は当該在住者との濃厚接触がある場合
 - だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)
 - 嗅覚や味覚の異常
 - 体が重く感じる、疲れやすい等



日本障害者スキー連盟



- ② ①の内容を記録した「【事前】新型コロナウイルス感染防止チェックシート」を事前に記入し、行事受付時に提出すること。(チェックシートは HP からダウンロードしてください)
- ③ マスクを持参すること。(受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること)
- ④ 感染防止のために主催者が決めた措置等を遵守し、主催者の指示に従うこと。

【参加者の皆さまが行事参加中に遵守していただくこと】

- ① 行事終了後(2週間以内)に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。